



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

JAPAN EAST REGION

# 東日本区理事通信

2019~2020



2020.5.1 発行

第 11 号

## 勇氣ある変革、愛ある行動!

Innovation with courage, action with heart!

## みんなで力を合わせて、1・2・3

Hop, Step and Jump with all Y'smen

強調月間

EF/JEF

### 理事 メッセージ

東日本区理事 山田 敏明 (十勝)



東日本区の皆様、こんにちは。未曾有の新型コロナウイルスの影響は、日常の生活を脅かすと共に、経済活動等に於いて、様々な問題をもたらしています。

各クラブに於かれましては、例会、役員会、各イベント等の中止により、ほとんど活動停止の状態が続いています。そのような中でも、メンバー間では、スマホやオンライン等で、近況報告や情報交換が頻繁にされていると思います。

4月3日に、東日本区事務所にて、常任役員会を緊急開催し、第23回東日本区大会の中止を判断し、東日本区役員に了承を取り、4月6日に、各会長及び会員に中止の連絡をさせていただきました。今後

につきましては、オンライン会議等で、役員同士で連絡を取り合い、今期の締めから来年度への引継ぎに向かっていきます。

代議員会につきましては、議案等をメール配信や郵送し、オンライン投票にて評決を取りたいと思います。

いずれにしても、日々刻々とコロナウイルスの関係で情勢が変化しています。皆様も来年度以降の活動はなかなか見えづらくなっていることと思いますが、健康を害することの無いよう十分に注意するとともに、気持ちを強く持ち、ワイズの団結力で明るい陽射しが差ししてくることを願いましょう。

ワイズメンとして生きることは、いつも連帯と協調の中、私たちのモットー、「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う」を持ち続けることです。

今年度の北海道での東日本区大会は中止となりましたが、いつかまた十勝で、何らかのお会いできる機会は必ず訪れます。その時こそ、また笑顔で再会できます様、心からお待ちしています。

### 強調 月間

■ 5月はEF/JEFの強調月間です。

東日本区ワイズ基金運営委員会委員長  
高田 一彦 (千葉)

JEFは Japan East Y's Men's Fundの略称で「東日本区ワイズ基金」の事を指します。

東日本区ワイズ基金の歴史は、第51回熱海国際大会(1975年)の際、大会発展のため日本区の会員が積み立てた拠出金と、国際からの還付金を基本財産とする「アタミ基金」として設立され、その後「日本ワイズ基金」と改称されました。1997年7月1日に日本区が東日本区と西日本区に分かれたのを機に、同基金は東・西に分轄譲与されました。東日本区においてはこれを「東日本区ワイズ基金」と称することになりました。

この基金は、東日本区ワイズ運動の継続的な組織と事業の発展のために、部・クラブ・個人が記念すべき出来事、行事、慶弔事のときに、感謝の気持ちを表す献金で成り立っています。また、記念行事等に

関わらず随時ワイズダム発展の為の献金も受け付けています。献金されると寄付者名とその理由が「奉仕帳」に記載され、永久保存されるとともに区報にも掲載されます。

これまでの活用実績は、ワイズ記念誌発行支援、国際大会・国際交流活動の支援としての通訳器の購入、YMCA東山荘100年募金への協力等が行われてきました。直近では、「2022年をゴールとする中期会員増強運動」のSNS支援や、ワイズ発祥100年を記念しての「ポール・ウィリアムス・アレキサンダー遺産計画」への献金等が挙げられます。

今月のJEF強調月間に因んで、クラブ例会でのJEF献金にご協力頂ければ幸いです。

またEFは、Endowment Fundの略称で、国際ワイズダム発展のための国際協会の特別基金です。個人・クラブの記念行事、慶弔事などのおりに、国際協会へ献金するものです。US弗120以上の寄付に対しては、寄付者名と記念事業等を国際が永久保存する「ゴールデンプック」に記載されます。



## 第3回東日本区役員会報告

東日本区書記 山下 真 (十勝)

第3回東日本区役員会は現役員と次期役員との円滑な運動の引き継ぎを目指し、合同役員会として準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、すべての処理がオンラインで行われました。

開催方式も二転三転し、論議の深まりにも課題を残す結果となりました。初めて非公式ながらもZoomによるテレビ会議システムを使った論議をおこないました。実験的でトレーニングとしての意味合いが強いものでしたが、久しぶりに役員同士でネット越しとはいえ顔をつきあわせての会議は役員相互の一体感の醸成に役立ちました。

時下の事態の中で今回の経験を今後の役員会運営に活かしてまいりたいと考えます。以下の議案は書面議決によりすべて可決されました。

### ▼第1号議案

「2019-2020 年度東日本区第 2 回役員会議事録承認の件」

### ▼第2号議案

「次年度の東日本区事務所長選任の件」  
沼津クラブの小林隆さんが選任されました。

### ▼第3号議案

{2020-2021年度東日本区理事方針の件}

### ▼第4号議案

「2020-2021年度 東日本区役員承認の件」

### ▼第5号議案

「2020-2021 年度東日本区会計予算承認の件」

### ▼第6号議案

「第 25 回東日本区大会ホストクラブ立候補の件」

宇都宮クラブから立候補があり、承認

### ▼第7号議案

「2020-2021 年度東日本区理事次々期理事および2020-2022 年度監事承認の件」

### ▼第8号議案

「東日本区常置委員会規則「東日本区ワイズ基金」改訂承認の件」

### ▼第9号議案

「奈良傳賞選考委員会規則改正の件」

### ▼第10号議案

「ワイズメンズクラブ国際協会東日本区個人情報保護方針およびワイズメンズクラブ国際協会東日本区事務所個人情報保護規則の制定について」

### ▼第11号議案

「ワイズメンズクラブ国際協会東日本区SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)使用ガイドラインの制定について」

### ▼第12号議案

「新クラブ設立支援金規則の制定について」

### ▼第13号議案

「新入会員に対する東日本区大会登録費補助規則の制定について」

### ▼第14号議案

「次期代議員会議長選任の件」

### ▼第15号議案

「東京山手クラブ解散の件」

最後の第15号議案につきましては、67年の輝かしい活動の歴史を積み重ねてきたクラブの解散という報に接した皆さんに衝撃を与えるものかも知れません。

ぜひ温かい周りのお支えで東京山手クラブのメンバーが、円滑に他のクラブへの転会が実現できますようお力をお貸し下さい。

## 2019-2020 年次代議員会開催について

第23回東日本区大会が新型コロナウイルスの感染拡大により中止になったことを踏まえ、2019-2020年次代議員会の開催方法について下記の通りお伝えします。東日本区事務所の閉鎖という事態もあり、今回の年次代議員会は電子媒体による議案処理を行います。一部、東日本区定款にそぐわない部分もありますが、昨今の異常事態を受けての苦渋の中での決定であることをご理解下さい。

### ▼2019-20年度年次代議員会開催日(基準日)の変更

当初、ご案内していた6月6日(土)から6月28日(日)に変更します。

### ▼議案の提出について

議案について提案を予定されている代議員は、議案提案書に必要事項を記入して、5月15日(金)までに東日本区書記に提出して下さい。

### ▼ワークブックの送付

ワークブックについては5月30日(土)までにクラウドサーバーにご用意いたしますので、代議員の皆さんは各自ダウンロードして下さい。

### ▼審議

ワークブック配信から6月21日(日)までの期間、一時的に設置します代議員会メーリングリストにて意見・質疑の交換をおこないます。

### ▼採決

6月22日(月)～6月28日(日)の期間で電子フォームでのオンライン採決投票を実施します。結果は理事通信にて報告いたします。

※必要な電子環境がなかったり、不具合が発生した場合については代替措置もご用意しておりますので、代議員のみなさまにおかれましては、メールでお送りしました案内メールを再度、ご確認願います。

## 東日本区事務所の閉鎖と 今後の対応について

新型コロナウイルスの「緊急事態宣言」が発令中につき、すでに4月7日付けでメールリストでもお知らせしてありますが、今後しばらくの間、東日本区事務所を閉鎖します。急な用事や連絡等は、次のように致します。

### ①東日本区事務所にメールで連絡する。

E-mail: yseast2010@gmail.com

(事務所へのメールは事務所長の小山憲彦さんが自宅でも確認できます)

### ②山下真・東日本区書記にメールで連絡する。

E-mail: monjirou@tokachi-ys.jp

### ③山田敏明・東日本区理事にメールで連絡する。

E-mail: t-wave@iris.ocn.ne.jp

※なお、事務所の留守番電話に録音しても、聞くことが出来ませんのでご注意ください。

### 歓迎！-4月の入会者 (敬称略)

★菅野牧夫(東京八王子・担当主事)

★細田泰秀(熱海)

### 感謝！-4月の献金者 (敬称略)

◆台風19号災害支援募金

・東京世田谷クラブ

・東京多摩みなみクラブ

以上2件は、振替口座よりの入金通知が4月にずれ込んだため理事通信4月号に掲載出来ませんでした。

なお、皆様からの合計募金額は、4,803,848円となり、日本YMCA同盟「台風19号、15号ポジティブネット募金」に送金致しました。ご協力ありがとうございました。



## メモリアル原稿提出のお願い

例年ですと、東日本区大会において、昨年度の区大会以降に物故された会員を偲ぶ「メモリアルアワー」のひとつときを持ちますが、ご承知の通り今年度の区大会は中止となりました。

しかしながら、ワイズダムに貢献された会員の皆様を何らかの形で記録に留めたいと思います。そこで、該当する方がいらっしゃいましたら、下記要領でおまめいただき、顔写真を添えて東日本区副書記まで郵送またはe-mailにてお送り下さい。

### ▼記述事項

(1)物故会員(メン(休会者を含む)、メネット)氏名(ふりがな)

(2)物故年月日(西暦)

(3)物故者略歴・エピソード(200字以内)



## YMCA たより

日本YMCA同盟東日本区担当主事

光永 尚生 (三島)

毎日、緊張感が感じられますが、皆様にはご健勝であることをお祈りしております。現在、全国YMCAでは、多くの施設が休館をしております。この原稿が発信されている時期に、少しでも改善されていることを祈りつつ書かせていただきます。

そのような中で、子どもたちの命を守り、働く家族を支える役割を持つ、YMCAの施設、事業が多くあります。

例えば、学童保育であったり、チャイルドケア施設、福祉事業などの活動は継続されてます。しかしながら、そのような場所にも、多くのリスクが迫っていることも感じております。

私たちは、今何ができるのか。これは私たちすべてに与えられた課題であります。私たちのYMCAでは、「離れていても、つながっている」を合言葉として、全国の仲間や、ワイズメンズクラブの皆さんのことを覚え、日々の生活の中で祈ることから始めています。

そして、webでZoomを活用した、共同の祈りの会を始めました。パソコン画面ではありますが、500名の方たちと、つながる機会を創っています。顔の見える関係が、離れていても創り出せる。それは、アフターコロナの時に、新しい社会が到来する前触れなのかもしれません。私たちの新しい関係性の中でも、YMCAとワイズメンズクラブが共に歩む協働体として前進できることを願ってやみません。つぎの、5月8日(金)は「ユースのための共同の祈り」22日(金)は、ワイズと会員のための共同の祈りを、18:00から行います。多くの皆様のご参加をお願いいたします。健やかな毎日を送らせますことをお祈りしております。

### ▼写真

ご本人お一人の写真1枚

### ▼提出期限

2020年5月10日(日)

### ▼提出先、問い合わせ

東日本区副書記 仙洞田安宏

〒400-0053 甲府市大里町4089-5

E-mail: sendohda@maple.ocn.ne.jp

## ワイズカレンダー

東日本区の  
行事を中心に

・5月 8日(金) 第11回Change!2022推進委員会

(Skypeで実施)

・5月15日(金) 年次代議員会議案提案締切り

・6月 5日(金) 第4回役員会(対面会議は中止、書面にて実施)

・6月28日(日) 年次代議員会(電子媒体による採決)